国際ロータリー第2520地区　仙台レインボーロータリークラブ会報

2023年１２月１５日（金）
第１5回 例会（通算1058回）

毎週金曜日　12：30～13：30
例　会　場　ＡＮＡホリデイ・イン仙台
仙台市若林区新寺1-4-1
e-mail　sendairainbow@mbp.ocn.ne.jp
URLhttp://www.sendairainbow.jp/

世界に希望を生み出そう
2023-24　RIテーマ

2023-2024年度
RI会長　ゴードン R. マッキナリー氏
ガバナー　森川 昭正 氏
会 長／梶浦 正　幹 事／大槻正信
副会長/ 秋田陽子
仙台レインボーロータリークラブ事務局
仙台市若林区新寺１-６-８-307号
TEL／FAX 022-293-3498

今週の例会

「年忘れ家族会」

ANAホリデイ・イン仙台18:30～

今後の予定

12月22日・29日・1月5日（金）
休　会　クラブ定款により

～2024年　令和6年～
1月12日（金）「ガバナーエレクト壮行会の報告」
ANAホリデイ・イン仙台12:30～

1月19日（金）「会員スピーチ」 香髙　茂会員
ANAホリデイ・イン仙台12:30～

1月26日（金）　休　会　クラブ定款により

2023/12/8（金）の報告

開会点鐘	**梶浦正会長**
ロータリーソング	**「それでこそロータリー」**
ゲスト・ビジター紹介	**なし**
会長挨拶	**梶浦正会長**
幹事報告	**大槻正信幹事**

12月ロータリーレート　1ドル147円

1,仙台南RCより「 在仙１１RCゴルフ親族ゴルフ大会の報告」が届いております。

2,仙台青葉RCより「第25回在仙１１RC合同麻雀大会のご案内」が届いております。
令和6年2月10日（土） 13時～　グランド麻雀ホール「藤」
参加費　5,000円　クラブ負担金　20,000円

3,仙台青葉RCより「1月合同幹事会開催のご案内」が届いております
令和6年1月9日（火）18:00～電力ビル地下1F　LAPAIX（ラベ）

★会報が届いております仙台南、仙台北、仙台東、仙台西、仙台宮城野、 各RC

卓話 「年次総会」 1、各委員長より半期の活動報告　2、次年度役員理事について

ロータリーソング	**「四つのテスト」**
閉会点鐘	**梶浦正会長**

12月疾病予防と治療月間です

出席報告　会員8名（12/1現在）　11/17　87.5%　12/1　87.5%　12/8　75%

Rotary International

2024-25 年度 仙台レインボーロータリークラブ 理事・役員

２０２３年１２月８日（金）年次総会において、会員から拍手をもって承認されました。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

役　員		理　事	
会　長	大槻　正信	会　長	大槻　正信
副会長・直前会長	梶浦　正	副会長・直前会長	梶浦　正
会長エレクト	岩淵　徹	会長エレクト	岩淵　徹
幹　事	岩淵　徹	幹　事	岩淵　徹
会　計	川村　絢子	会　計	川村　絢子
会場監督	香高　茂	会場監督	香高　茂
副会場監督	秋田　陽子	クラブ運営管理	秋田　陽子
		奉仕プロジェクト	梶浦　正
		ロータリー財団	香高　茂
		米山奨学生	大野　順一朗

ニコニコボックス１２月９日（金）

香高　茂　会員本日は年次総会です。張り切って元気にやっていきましょう。本日は大東亜戦争の開戦日です。真珠湾攻撃は戦術的には大成功でしたが戦略的には大失敗だったと思います。アメリカは、ドイツがイギリス以外のヨーロッパを占領し、ソ連邦にも攻撃して破竹の勢いでしたがアメリカの世論は欧州の戦争にはかかわらないアメリカファーストだという主張が大半で、ルーズベルト大統領はイギリスの支援に苦労していました。それを、アメリカ国民を一気に開戦にかえたのが真珠湾攻撃です。戦略上アメリカを参戦させないことが最も重要だったのに日本は決定的な間違いをしてしまったと思います。

ガバナー事務所よりメールで「2540 地区ガバナーからのお礼と報告」が届きました。。
当地区からは「1,865,670 円」を送金したとのことでした。皆様、ご支援・ご協力の程、ありがとうございました。

2023 年 12 月 7 日

国際ロータリー
2023-2024 年度 ガバナー 各位

国際ロータリー第 2540 地区
ガバナー　淡路　　徹

秋田豪雨災害支援金の御礼と報告について

拝啓　初冬の候、貴地区におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度の秋田豪雨災害は、記録的大雨により全県 25 市町村の 6 割が災害救助法適用となるなど、深刻な被害をもたらしました。一刻も早い復旧を図るため全地区へ災害支援金を要請しましたところ、各地区をはじめ多くの有志のロータリアンの皆様から迅速な善意が寄せられました。

支援金は、最も被害が大きく生活再建支援法の指定となった秋田市へ 10 月 18 日に 2,300 万円、同じく五城目町に 1,100 万円を贈呈致しました。

さらに、11 月 17 日からは災害救助法指定の 12 市町村へ順次、各 100 万円を贈呈しているところであります。11 月末日現在の支援金総額は、50,454,258 円にのぼりました。改めて心より御礼申し上げます。

残高は、秋田県社会福祉協議会が創設予定の「災害活動支援基金（仮称）」に贈呈する予定です。

いまだ被災者は生活再建も道半ばで、秋田は厳しい冬を迎えようとしております皆様の温かいご支援、ご協力に厚く感謝を申し上げ、報告とさせていただきます。

記録的大雨 被災地支援

秋田、五城目に計3400万円

県内外ＲＣの寄付贈る

7月の記録的大雨で被災した地域を支援しようと、県内のロータリークラブ（RC）でつくる国際ロータリー第2540地区（淡路徹ガバナー）は18日、秋田市に2300万円、五城目町に1100万円をそれぞれ寄付した。同RCは県内各地の大雨被害を受け、8月に県内外のRCに支援を依頼。約4700万円が集まった。秋田市と五城目町分を除いた1300万円は、両市町以外の大雨被害を受けた13市町村に100万円ずつ寄付する予定。秋田市役所を訪れた淡路ガバナーは「全国8万3千人強のロータリアンから集まった浄財。被災された方々のために役立ててほしい」とあいさつした。目録を受け取った穂積志市長は「日常生活を取り戻せるように使わせていただく」と述べた。

五城目町役場でも淡路ガバナーが目録を贈呈。渡辺彦兵衛町長は「被害を受けた町民の生活再建は道半ば。復興に向けて浄財を有効に活用したい」と話した。（三浦正基、菊地隆秀）

穂積市長に目録を手渡す淡路ガバナー（右）